

飯地地区防災計画発表会

「日頃から自助・共助の意識を高める」

飯地自主防災隊

令和6年2月21日(金)

【 飯地自主防災隊 副隊長 各務 芳和 】

飯地町の危険箇所

恵那市土砂災害ハザードマップ広域版

No.8 飯地町

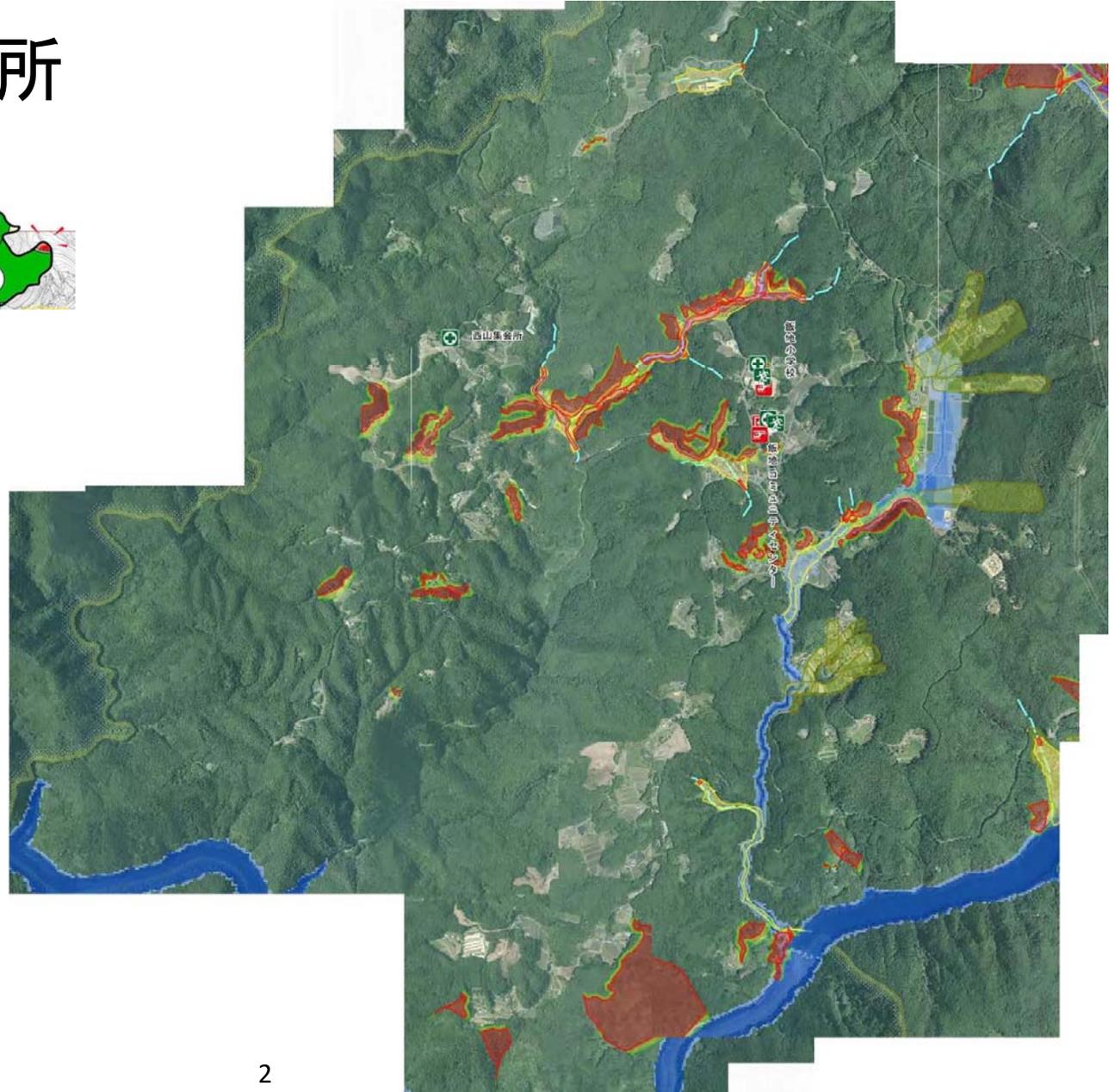


凡 例

- ・土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
土石流 急傾斜地
- ・土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
土石流 急傾斜地
地すべり
- ・土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン・基礎調査結果)
土石流 急傾斜地
- ・土砂災害警戒区域 (イエローゾーン・基礎調査結果)
土石流 急傾斜地
- ・浸水想定区域
浸水深0.5m未満
浸水深0.5～3.0m未満
浸水深3.0～5.0m未満
浸水深5.0m以上
- ・指定緊急避難場所 ・福祉避難所
- ・一時避難場所 ・防災倉庫
- ・ヘリポート ・病院診療所
- ・歯 科 ・公衆電話

地域で検討された避難経路

避難行動①の避難経路 避難行動②の避難経路



飯地地区防災計画 ～日頃から自助・共助の意識を高める～

1 基本的な考え方

この計画は、災害がいつ何時起こるかわからない中で、「自分の命は自分で守る（自助）、地域で守る・助け合う（共助）」を認識し、日頃からの防災に関する意識を高め、災害時に何をすべきか、即座に対応できる組織体制の確立を目指すためこの計画を策定します。

2 地区の特性

飯地町は、木曾川沿岸から始まる急な山の傾斜地形であり、平坦な地形が少なく、土砂災害特別警戒区域等の指定地域が多いため、避難場所の確保が限られること、また避難経路が限られるなど事前の避難行動の周知や防災拠点及び地域の活動拠点整備が急務です。

また、各地区が基幹道路からそれぞれ離れて住宅が建ち、集落を形成している箇所が多く、土砂災害による道路の寸断、倒木による停電、通行止めなど、各地区や多くの住宅が孤立化する恐れがあります。

こうした場合、公的な支援に時間がかかる場合も想定されることから、地域内の住民で協力して、適切な対応が求められます。

地域内において土木・建設業を行う企業が多くあり、恵那市防災計画において災害時に応援協定を結んでいます。

3 地区の課題

飯地町の地区の特性を考慮し、次の項目を地区の課題として整理します。

- ・人口減少により共助の役割が重要となる。
- ・独居高齢者の世帯、要支援者世帯への、災害時に対する支援体制ができていない。
- ・若者が減少し、消防団員の確保が困難になるとともに、居住団員が少なく有事の際に緊急出動できる人数に限りがある。
- ・沢尻・福原尾の一時避難場所については、土砂災害危険区域（イエローゾーン）となっており、住民の避難場所への避難行動の周知が必要。
- ・自治会長等リーダーの役割の明確化と、リーダー不在時の場合に十分な対応ができない。
- ・地区内の高齢者世帯での家具固定など、過去において行われているが、その後の継続がなされていない。
- ・風水害や土砂災害等の対策が、家庭や近所、地区で周知されていない。
- ・各地区間、災害対策本部との、災害時の連絡体制についての話し合いがなさ

れていない。

- ・地元企業との連携強化、医師の確保

4 自主防災組織の内容

(1) 自主防災組織編成及び任務分担

自主防災名簿は、各自治会単位とし、毎年7月の集会を目的に。区長及び組長と地区防災リーダーが地区内の状況を把握し名簿を作成する。

(2) 災害警戒（対策）本部の設置と役割

次の事象が生じた場合は、自治会協議会会長、副会長及び民生児童委員会会長は、会長の指示により飯地コミュニティセンターに集合し、災害警戒（対策）本部を設置し各地区の情報収集を行うとともに、市、消防団へ報告及び出動要請を行う。

また、道路が分断され地域が孤立化されることも予想されることから、各地区、消防団との連絡体制を密にする。

※風水害は大雨・洪水警報以上の発表による。
※地震の場合は、震度5弱以上の発表による。

(3) 見守り班の設置

各地域において孤立化する世帯が見られることから、地区内で見守り班を組織し、各世帯の状況を把握し、災害時の見守り、救援、救助のための必要な情報を収集する。

(4) 機能別消防隊の設置

地域在住及び昼間の消防団員が少ないことから、消防団OBなどによる機能別消防団を組織し、初期消火等を応援する立場での、組織育成を図る。
機能別消防隊は消防団、関係機関との連絡を密にして活動を実施する。

(5) 地元企業の連携

災害時において地元企業と協力体制をとり、急を要する時点で要請を行う。

5 自主防災組織の活動

(1) 家庭での避難・防災マニュアルの作成

自助の意識を高めるため、家庭における、初動マニュアル、家庭での避難マニュアルを作成し、家族間での（地区外の家族も含む）災害時の確認と備蓄等の点検を行う。

飯 地 町

令和6年度 自主防災隊編成表

現地災害対策本部長
飯地振興事務所長
電話

隊 長
飯地自治区協議会会長
電話

世帯数	昼間人口			夜間人口		
	男	女	計	男	女	計
251				269	278	547

副隊長
飯地自治区協議会副会長
電話

副隊長
飯地自治区協議会副会長
電話

副隊長
自治区協議会事務局長
電話

地域防災リーダー（恵那市地域防災リーダー証交付者や防災士など）
10名

飯地では、飯地自治区協議会を核として財産区議員・組長等を構成員とする自主防災隊を編成

情報班長
財産区議長
電話

班 員
飯地自治区協議会委員
飯地財産区議員
飯地財産区議員

◎参集状況の確認
◎安否確認の状況把握

1. 地域の被害状況の
情報収集、伝達、広報

初期消火水防班長
飯地自治区協議会委員
電話

班 員
飯地自治区協議会委員
飯地財産区議員
消防後援隊

*機能別消防隊

◎初期消火訓練

1. 初期消火活動
2. 水害時に土のう作り

救出救護班長
飯地自治区協議会委員
電話

班 員
飯地自治区協議会委員
五明組副組長
福原尾組副組長
沢尻組副組長
杉之沢組副組長
南組副組長
西山組副組長

*機能別消防隊

◎応急救護訓練

1. 負傷者の救出救護活動

避難誘導班長
飯地自治区協議会委員
電話

班 員
飯地財産区議員
五明組組長
福原尾組組長
沢尻組組長
杉之沢組組長
南組組長
西山組組長

◎一時避難所での参集状況
の確認、本部への伝達
◎二次避難の指示、誘導

1. 住民の避難誘導等
2. 災害時要支援者の安全確保

給食給水班長
飯地自治区協議会委員
電話

班 員
飯地自治区協議会委員
飯地自治区協議会委員
飯地自治区協議会委員
飯地自治区協議会委員

◎非常食の炊き出し訓練

1. 救援物資等の配分協力
2. 炊き出し、給水

災害時要支援者班長
社協飯地支部長
電話

班 員
民生委員
民生委員
民生委員
民生委員
主任児童委員
主任児童委員

◎要支援者の状況把握

1. 災害時要支援者のケア

スマートスピーカーを活用した安心・安全な暮らしづくり

飯地町では令和5年度に国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用した「スマートスピーカーを活用した安心安全な暮らしづくり事業」により各世帯に1台ずつAmazon Echo show 8を設置

全世帯 : 防災情報やその他行政情報を受け取れるスキルインターネット環境(Wi-Fi含む)整備



Amazon Echo Show 8

対象209世帯中
179世帯に設置

生活状況の確認

体調・食事・睡眠等を定期的に確認。

(スピーカーから呼びかけ)
今日の体調は
いかがですか？

(回答)
「元気です」



生活状況確認結果の把握

利用者の生活状況が随時確認可能。



地方自治体向け
サービス管理画面



家族向け
LINEアプリ

お知らせ通知・配信状況確認

自治体からのお知らせをスマートスピーカー・電話へ通知。また、通知したお知らせの配信状況（既読、未読など）が確認可能。



写真・動画送信

家族から利用者へ写真・動画を送信可能。



ビデオ通話

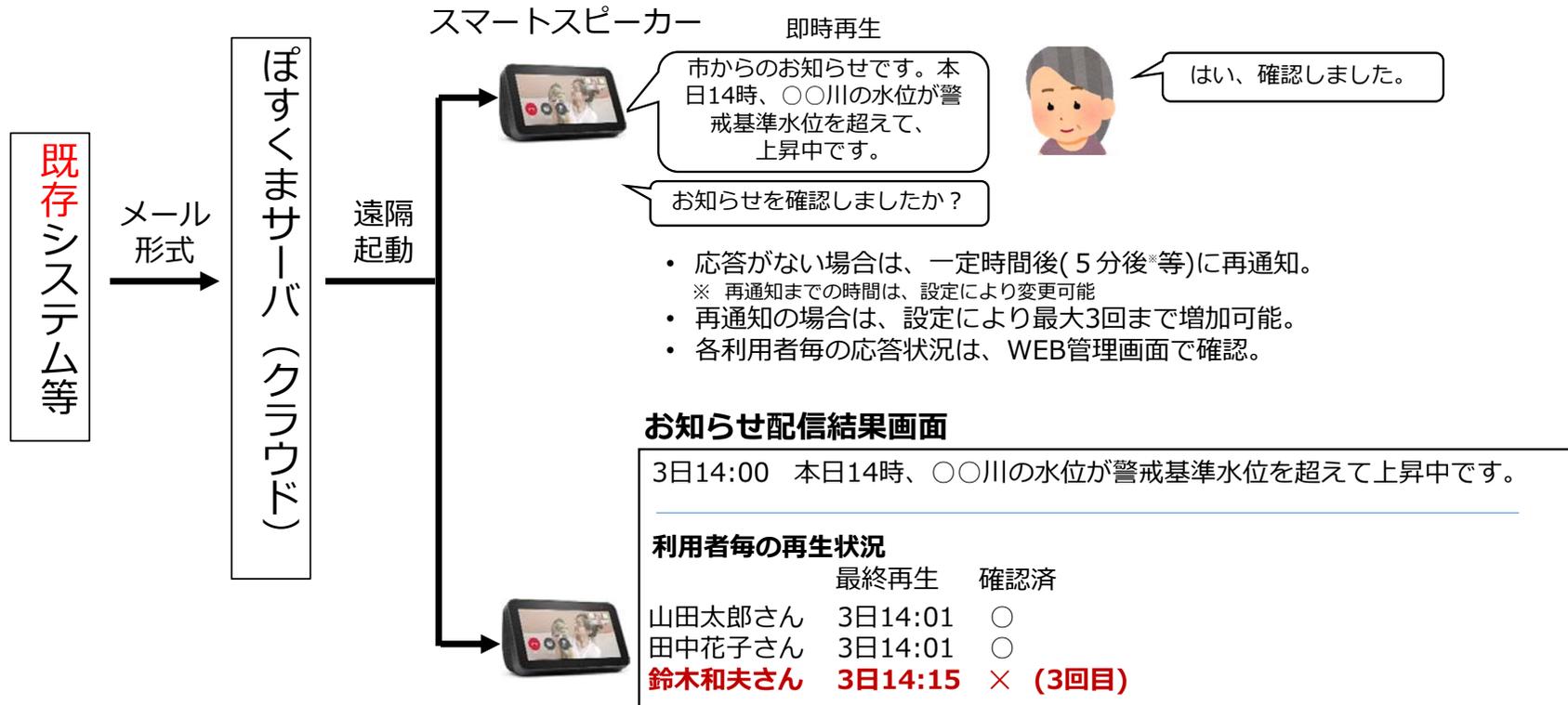
自治体、家族と非接触・非対面コミュニケーションが可能。



スマートスピーカーの防災への活用

市独自または既設のシステムにて配信された災害発生危険通知（お知らせ）を、スマートスピーカーにて配信する。（情報を音声で即時再生しつつ、利用者の応答があるまで繰り返し再生し、利用者への情報伝達を図る。）

- <内容>
- ・災害発生危険通知を利用者宅に設置されたスマートスピーカーが、音声合成にてお知らせ（再生通知）し、「通知確認結果」の問いかけを実施。利用者からの応答がない場合は、5分後に3回程度まで繰り返す（その後は別途設定した定時起動にて再生）。
 - ・利用者毎の確認状況は自治体等の管理画面（インターネットブラウザ機能）にて把握。



令和6年度防災訓練に向けて

～ スマートスピーカーによる安否確認 ～



「令和6年度第1回防災会議」



「災害時見守り班長会議」

飯地町の皆様へ

9月1日(日)は恵那市の総合防災訓練です。

○震度6弱の地震が発生したという想定で、朝8時に緊急地震速報が流れます。
(放送を聞いたら、その場で姿勢を低くして、頭を守る体勢を取ってください。)

今回の防災訓練は、
各家庭の「スマートスピーカー」を利用した安否確認
を行います。



(注) スマートスピーカーを設置されている世帯の方は、安否確認が終わるまでは、一時避難所(各組集会所)へ避難しないでください。
スマートスピーカーを設置していない世帯の方は、緊急地震速報により一時避難所(各組集会所)へ避難してください。

<当日のスケジュール>

- 8:00 緊急地震速報
放送が流れたら、その場で姿勢を低くして頭を守る体勢を取ってください
- 8:01～ スマートスピーカーによる安否確認 (詳細は裏面を)
 - ① ポスクマによる安否確認・一時避難所(各組集会所)への避難確認に対する回答
 - ② 災害時見守り班長からのビデオ通話による安否確認
- 8:05頃～ 一時避難所(各組集会所)への避難訓練
※ 災害時見守り班長とのビデオ通話が終わった方から順に一時避難所へ避難して下さい。
- 8:40頃～ 一時避難所(各組集会所)毎の訓練
※ 訓練内容は、各組で違います。訓練終了後、各組長の指示により解散となります。

※ 飯地町防災会議委員、飯地町自主防災隊隊員、地域防災リーダーの方は、別途ご案内をさせていただきますが、各組での訓練終了後に飯地コミュニティセンターで全体訓練を行いますので、お集まりください。



様式3

恵那市スマートスピーカーの活用による安心安全なくらしづくり事業 ～ ビデオ通話利用申請・同意書 ～

私(申請者)は、貴市が実施する「スマートスピーカーの活用による安心安全なくらしづくり事業」において、班長として下記の班員(スマートスピーカー利用者)とビデオ通話を利用したいので、申請します。

令和 年 月 日

1. 申請者(班長)

氏名	フリガナ	申請者電話番号
住所	〒509-8232	班名(班)
	恵那市飯地町	

2. スマートスピーカー利用者氏名兼ビデオ通話同意署名

※利用者直筆の署名と捺印をもって同意とします

※班長以外とのビデオ通話にも同意する場合は下記にチェックをお願いします。

氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します
氏名	フリガナ	印	<input type="checkbox"/> 班の全員とのビデオ通話に同意します

【個人情報の取り扱いについて】

○この事業で収集した個人情報は、本事業以外に使用しません。

スマートスピーカーを**設置している世帯**

自宅のスマートスピーカーを使って①、②の安否確認訓練を行っていただきます。

(注) 各組集会所へは安否確認訓練終了後に移動してください。

① ポスクマによる安否確認・
一時避難所への避難確認への回答

- スマートスピーカーにポスクマから手紙が届き
「無事ですか」と問いかけます
 - 「はい」と回答してください
 - 続いて、ポスクマが
「一時避難所へ避難しますか」と問いかけます
 - 「はい」と回答してください
- ※都合により、一時避難所（各組集会所）への避難訓練に参加できない場合は「いいえ」と回答して下さい



② 災害時見守り班長からの
ビデオ通話による安否確認

- 災害時見守り**班長**から
ビデオ通話の着信が届きます
 - 画面に**見守り班長の名前**が
カタカナで表示されます
 - 名前下の**緑色の**  マークを押すと
見守り班長との**ビデオ通話**が繋がります
 - 見守り班長からの**安否確認の**
問いかけに回答してください
- ビデオ通話が終わったら**各組集会所（一時避難所）**へ避難してください



スマートスピーカーを**設置していない世帯**

緊急地震速報を聞いた
ら一時避難所へ避難
してください

○**各組集会所へ**

- 各組集会所に到着したら、**各班毎の「参集状況・安否確認表」**に参集結果等を記入してください
- 全ての見守り班長**が各組の集会所（一時避難所）に集合次第、各班毎の訓練を実施します
- ※訓練終了後は、各組長の指示により解散となります



スマートスピーカー設置世帯179世帯の内156世帯が
同一班内でビデオ通話できる環境を整えた。

「飯地小学校・飯地こども園の防災訓練」 11月1日(金)



「避難訓練」

「煙体験・地震体験・消火訓練」

飯地小学校児童・飯地こども園園児の訓練参加の様子

～今後の課題～

- ☆ 平常時から防災への意識づけ
- ☆ 災害時見守り班による災害弱者に対する避難支援と避難場所の確保
- ☆ 日中における災害弱者に対する避難支援の確保
- ☆ 災害時においてスマートスピーカーを活用するための環境整備
- ☆ 消防団員の確保、機能別消防団員・防災士の充実

飯地地区防災計画活動発表

ご静聴ありがとうございました。